



国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ



クラブ会報 なんと

NO. 2631

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/福光会館2Fサークルルーム1 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 福光駅前 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

写真撮影 写真同好会 高野美香



第2692回例会 令和6年3月26日(火) 小雨 4℃

- ◆点 鐘 12:30 木村伊徳会長
- ◆司 会 野村 守SAA
- ◆ソング「それでこそロータリー」
- ◆ゲスト 富山第4グループガバナー補佐 義浦 実君(氷見中央RC) 新会員 鮫島智爾君



テーブル配置替えて話しも弾みが...

◆会長の時間 木村伊徳会長

3月20日頃から、ここ毎年悩まされている事が「花粉症」による症状であります。鼻水やくしゃみの連続で、特に鼻水は出始めたら止まらず、ティッシュペーパーが離せません。仕事をしても大変です。65歳頃から免疫力の減退が原因だろうと思うが対応に困っております。中田先生に薬を処方してもらってなんとか乗り切れるかと思えます。歳も後期高齢者になると次から次へと障害を引き起こす原因となる現象というか症状が出てきます。免疫が落ちると感染症にかかり易くなるので、なんとか運動や睡眠や食事をとって体力をつけて行きたいと切に感じる日々であります。皆さんは「花粉症」は大丈夫ですか

◆幹事報告 尾山裕和幹事

- ①例会変更 新湊RC
- ②3/30(土)ローリングストック開催(氷見RC主催)
※ローリングストックとは、回し(rolling)ながら備蓄(stock) ということです。

◆富山第4グループガバナー補佐訪問 義浦 実君(氷見中央RC)

元日の能登半島地震被災した当クラブにも迅速にご支援を戴きまして有難うございました。震災直後でしたので、本当に有難く感謝しております。(中略) 3/3のIMIには多数参加して戴きました。開催が危ぶまれましたが、皆さんのご支援を得て、無事終えることができました。神野さんのお話も好評でよかったです。今日で3回目の訪問になり、先ほど役員の方々から、方針の進捗状況を伺いました。

◆PETS報告 久恵龍三次期会長

Presidents-elect training seminar=PETS(会長エレクト研修会)に出席してきました。1日半みっちり研修をうけてきました。時期委員会構成など配布しましたが、参考にしてください。ユース・米山、会員維持増強、選考・DEI、公共イメージ等の名称が変わりました。等々

Rotary JAPAN PortalSite <https://japanrotary.club/>



本日のプログラム 4月2日(火) 第2693回例会
(例会変更) 【観桜会】 兼六園散策後「さくら亭」
例会、後懇親会 担当 谷村賢治親睦委員長

◆新会員の紹介



★鮫島智爾(さめじまともい)君 職業分類：建設業

鮫島建設代表 南砺市福光701-4

推薦者 久恵龍三会員、上坂英伸会員

住 所：南砺市福光701-

生年月日：昭53年7月25日 (46才)

ひとこと： まずは皆さんに入会させていただきまして感謝申し上げます。5年ほど前から福光で建設業をやらせていただいております。滋賀県からきて少しは慣れたかなというところですが、なんとかやっています。ロータリークラブのことも皆さんに教わりながらやっていきたいと思っていますので、何卒よろしくお願い申し上げます。一要旨のみー

★ニコニコボックス 3/26 安居利浩委員長

木村君 鮫島さんの入会を喜び、義浦ガバナー補佐の来訪、ありがとうございました。

尾山君 第4グループガバナー補佐、義浦様ようこそ!

久恵君 義浦ガバナー補佐ようこそ!!

松本君 大島さん、鮫島さん入会おめでとうございます!

中田君 大島さんの卓話楽しみです。

森 雄君 鮫島さん入会おめでとうございます!

湯浅君 雨の日も、風の日も、天気の日もすべてありがとうございます。合掌

古軸君 義浦ガバナー補佐をお迎えして!!大島先輩の卓話楽しみです。

神 君 ガバナー補佐、義浦様ようこそ!

谷口君 大島さん、鮫島さん入会おめでとうございます!。暫くお休すみしておりましたがまた宜しくお願い致します。

牧 君 座席の配置が換わり、楽しい雰囲気になりました。

木勢君 欠席が続きました。皆さんの元気な顔を見て楽しいです。

井沢君 長らく欠席しました。

船藤君 久しぶりに出席しました。義浦ガバナー補佐ようこそ!

石崎和君 ショウヘイとタカシさん心配です。卓話頑張ってください。

上坂君 鮫島さんロータリー入会おめでとうございます!お互いに楽しくやりましょう。

吉田美君 鮫島さんようこそ!北陸陸援割引キャンペーンが始まり、全国から電話がかかりっぱなしで電話恐怖症になっております。

吉田美君 本日クローバー会提灯点灯式「みや川」夕方6時です。大島さんの卓話楽しみです。鮫島さんようこそ!ロータリーへ

安居君 義浦ガバナー補佐ニコニコBOXありがとうございます。新しいロータリーパッチ楽しみです。マグネットの力も強く肩こりにも効きそうです。右左につけたくて2個注文しました。おしゃれ番長高瀬君!新しいウィンドブレーカーも楽しみです。

片山道君 城城中3年の中川聖菜さんが主役の映画「祝日」が始まります。富山県がロケ地で、5月~ファブーレや高岡イオンで見れます。応援したくてニコボックスへ →



◆出席報告 吉田 実委員長

会員数	3月26日出席率	3月5日(修正)
45 (免除1)	80.00% (出席36)	69.77% (出席30 内マーク1)

メーキャップ：尾山裕和君。

次回の予定 4月9日(火) 第2694回例会
卓話 ゲスト：(公財)南砺幸せ未来基金
事務局長 浦井啓子様 担当 川合声一会員



◆私は、昭和14年1月2日、(父)定村芳太郎(母)せつの間に3男として生まれました。国民学校1年生は昭和20年で終戦の年です。昭和29年福野高校農業土木科に入学。2年の時、体育大会に参加出来なかったことで学校側と争いとなり、県教育委員会は教師側が悪いと結論を出し、当時の教頭と校長がクビとなる事件があり、私が3年の時、就職科程でありながら私だけ「学校は面倒を見ない」との決定がなされました。

私は北陸・中部で就職するつもりはなく、関東で夜学に励みたいという希望があり、松本正雄さん(小矢部市長)の助けもあり関東地方建設局利根川上流工事事務所の受験願書を頂き、合格し、臨時職員として採用されました。事務所は埼玉県栗橋に有り、15時30分に職場を離れれば夜学に通学できるのです。

所長さんをお願いしたが、「3年前までは夜学に通ってもよい事にしていたが今日の世の中がうるさくなり、行っていない。但し1年間の働きの内容を見て判断する。」との言でありもっともだと思いました。

本職員であれば夜学へ行ける職場を選ぶ事も出来るので、公務員試験(初級一般職)を受験し合格。人事院から色々の職場の紹介をされましたが、建設省は無く、農林本省を受け合格。配属部所は農林建材局農業保険課庶務係でした。職員全体が優しく、思いやりがあり、課長補佐は中央大学夜学出身で東北人でした。16時30分になると学校へ行きなさいと追い出す始末。建設省は1時間半の賃金カットと雲泥の差でした。いっぺんに農林省が好きになりました。

私は昭和37年10月に大島家に婿入り結婚しました。大島家の母親は大変立派な人柄で、色々教えて頂きました。母親については別の機会にお話し出来たらと思っています。

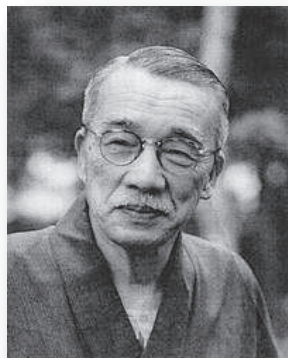
日本大学土木工学科を昭和37年に卒業し、昭和38年4月農地局建設部設計課に配属となりました。

農業保険の時に、公務員中級土木職合格。41年公務員上級農業土木職合格し、42年農林本省から北陸農政局河北潟干拓建設事業所に配属となる。やっと私の希望する仕事に就いた。



松本正雄氏(元小矢部市長)

○ 松村謙三先生にお会いして



農林本省に在籍していた頃(昭和38~42年3月)松村謙三先生の議員会館へ通いました。松村先生にお会いするだけで悪いことは間違ってもするなと云うオーラが出ておりました。「清廉潔白」が背広を着ている様でした。

○農地改革はGHQ(占領政府)からも指摘され実行することになる。その時先生が思われた事は、外地からの引揚者も多くあり、食料の確保が大きな問題で、一粒でも多く消費者に食べてもらいたいとの思いで、地主(松村先生も地主)には申し訳ないが小作人(実農家)に自分の農地で生産してもらおうのが一番だとの結論になったと苦し気に話された。もう一つ大きな成果は米穀通帳を消費者に配って配給制度と米の必要数量を把握した事です。

日本の農業は世界と比べて遅れている。→特に人件費が掛かり過ぎ。狭い国土で山地が多く気候も台風、雪、地震等の災害国でもあり、君のいた農業保険課は片山内閣の時に出来た課で、日本農業には必要な部所だよと言ってくださいました。

なにしろ先生は日本の農業の為、農家の為に一生を捧げられた人だと思います。

もう一つ皆さんに伝えたいことがあります。それは米生産者が商売人に毒されない様にすると云うことです。河野一郎(農林大臣)が松村先生に電話で「農家は配給米だけでなく、すし米など美味な米も作っており、農家の独力も認めて農林省の奨励品種として認定し、配給制度と別としたい。」との言葉に松村先生は電話で「バカモン」と大声を発せられ私に「今おまえの親分がここに来るから職場に帰っておれ、その結末は知らせてやる。」と言われた。

松村先生が言われたのは、「農林省が奨励品種を定めれば農家はそれ意外の品種を作ってはいけないと思うだろう。従って私が生きている内(議員の内)は絶対に認めないと言った。」と明言されました。

蛇足ですが米の配給制度は制度として現存しています。

河北潟干拓の後、射水平野、北陸農政局の後、農地開発機械公団に3年間出向し、北陸に戻り技術事務所、坂井北部北陸農政局水利課で勤務し、その後富山県小矢部市に昭和57年から3年間出向し、昭和60年10月農林本省で6ヶ月務め、北農政局防災課長の拝命を受け、1年後近畿農政局の奈良県にある現場事業所、東海農政局の三重県にある現場事業所を共に3年間勤務して海外に出ました。

海外は昭和52年に3ヶ月間ブラジルへ行き、平成3年5月から2年間ドミニカ共和国へ行き、平成5年5月日本に帰り役人を辞め俗に言う天下りで前田建設工業北陸支店に採用して頂きました。

久し振りで福光へ帰っておどろいた。

清廉潔白な松村先生のお膝元でこんな汚い行政が行われて良い訳がない! 腹が立って我慢が出来なくなり、妻は生前、多くの人に迷惑を掛けるから選挙にだけは出てくれるなど言っていたが、ついに平成10年、町長選に出馬する決心をした。結果は皆様御存じの通り落選です。

前田建設の幹部は私が惜敗した場合は会社に復職して貰うと言っていたが、県がもし会社が私を復職させる様であれば会社に仕事をやらないと言われ、誠に申し訳ないが前言取り消しと云うことで復職はできなかった。私の話を福岡町の石沢さんが聞き付けて、小矢部の福島清正(福島測設の創始者で元ジョウチ社長)に大島がレンペンしているから、技術者がほしければ大島と話しなさいと言われたとのこと。私は有りがたい話ですが今県が目を見らせているから決定は来年にして下さいと言って別れた。

